



REMOTE SENSING TECHNOLOGY CAN MAKE A VALUABLE CONTRIBUTION TO GLOBAL ENVIRONMENT STUDIES

リモートセンシングは 地球環境問題の解明に貢献する

「地球環境問題」の定義は明確ではありません。一般的には人間活動の結果が、地球規模に影響を及ぼす諸現象を言います。例えば地球温暖化、オゾン層の減少など、様々な問題を含んだ概念です。これらはいずれも人類のみならず、あらゆる生物の生存を脅かす問題です。これに対して世界のあらゆる国が連携して、これらの問題解決に取り組む必要があります。

地球環境の変化を調べるためには、多くの観測資料を集めて解析しなければなりません。観測の広域同時性などの優れた能力を有する衛星リモートセンシングによって得られるデータは、地球環境の把握には必要不可欠な情報です。

《主な地球環境問題》

1. 大気汚染 ←工業化の進展や自動車の普及
2. 水質汚染・土壌汚染 ←工業廃水、廃棄物や家庭からの雑排水
3. オゾン層破壊 ←フロンガスの排出
4. 海面上昇・凍土融解 ←二酸化炭素等の温室効果ガスの放出など
5. 生物多様性の減退・生態系の破壊 ←人間活動、過度の開発
6. 大規模な森林の伐採 ←自然への影響を考えない土地の開発
7. 洪水 ←上流で森林伐採により、上流の山が保水力を失う、異常気象
8. 砂漠化 ←人間活動、気候変動
9. 酸性雨 ←排煙の不十分な無害化による

(出典 地球環境キーワード事典：地球環境研究会編)



Nigerian Boy

砂漠化は、貧しい人々の暮らしに潜在的な脅威を与える気候変動だ



《キーワード》 温室効果ガス オゾン層の減少 森林減少 砂漠化・土壌劣化 海洋汚染 生物多様性の減少 有害物質の越境移動 酸性雨 開発途上国の環境問題